【２】年【　家庭　】科　　年間指導・評価計画

教科担当【　　佐藤玲子　　】　　総授業時数【３５】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料） 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5	B衣生活 1. 目的に応じた衣服の選択 ①衣服で伝わるメッセージ ○衣服の社会生活上のはたらきがわかる。 ・TPOを設定し，ワークシートに適した衣服のデザイン画を記入する。 【B（4）アイ】 ②自分らしくコーディネート ○自分らしい着方を工夫することができる。 ・班ごとに自分の似合う色を見つける実験をする。 【B（4）ア】 ③つなげよう和服の文化 ○和服の文化に関心をもち，和服の着方を知る。 ・和服を観察し、和服の特徴を知る。 【B（4）ア】 ④上手な衣服の選択 ○自分の衣服計画が立てられる。 ○既製服を選ぶポイントがわかる。 ・手持ちの衣服で着ないものや着られなくなったものを点検する。 ・調べた衣服の表示とその意味を確認する。 ・「生活にいかそう」にとりくみ，自分の考えをまとめる。 【B（4）アイ】	3	・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・目的に応じた着用について理解している。 ・個性を生かす着用について理解している。 ・衣服と社会生活との関わりについて理解している。 ・衣服の計画的な活用の必要性について理解している。 (ワークシート・プリント・テスト)	・衣服の選択について問題を見いだして課題を設定している。 ・衣服の選択について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （ワークシート・プリント・テスト）	・衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 （ワークシート・プリント・授業観察）
6	2.日常着の手入れと保管 ①まかせて衣服の手入れ ○衣服の状態に応じた手入れの必要性がわかり、適切な手入れができる。 ・しみ抜きの体験など衣服の状態に応じた手入れの必要性を理解し、適切に手入れができる。 【B（4）アイ】 ②布の繊維に応じた手入れ ○取扱い表示の意味を理解し、衣服の素材に適した手入れの方法を選択できる。 ・洗濯で縮んだセーターを見て、なぜそうなったか考えるなど、衣服の素材や状態に応じた手入れができる。 【B（4）ア】 ③めざそう洗濯名人 ○衣服の素材に合った洗剤を選び、適切な量を使用できる。 ・洗剤のはたらきの動画を視聴するなど科学的な理解を深め、衣服の素材に応じた洗濯が適切にできる。 B（4）ア ④補修や収納・保管 ○衣服の傷みの状況に合わせた方法で補修ができる。 ○衣服に合わせた方法でアイロンかけや収納・保管を適切に行うことができる。 ・「生活にいかそう」にとりくみ、自分の考えをまとめる。 【B（4）ア】	3	・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。 （ワークシート・プリント・レポート・テスト）	・日常着の手入れについて問題を見いだして課題を設定している。 ・日常着の手入れについて解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （ワークシート・プリント・レポート・テスト）	・よりよい生活の実現に向けて、日常着の手入れについて、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・プリント・レポート・授業観察）
7 9 10	3.生活を豊かにするものの製作 ①布による作品で生活を演出、製作の基礎・基本 ○布を用いて生活を豊かにするものを考える。 ○製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものをつくる。 ・生活を快適にしたり、資源や環境に配慮したりするなど、自分や家族、地域の人の生活を豊かにするための物を製作する。 【B（5）アイ】	12	・製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。 （製作ノート・製作実習・作品・テスト）	・資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価できる。 ・改善し、考察したことを論理的に表現している。 （製作ノート・製作実習・作品・テスト）	・よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （製作ノート・製作実習・作品・授業観察）

11	4.持続可能な衣生活 ①持続可能な衣生活をめざして ○資源や環境に配慮した衣生活をおくるために工夫できることを考える。 ・持続可能な衣生活を目指して、衣服計画を立て、衣服の活用や管理の方法を工夫する。 【B（4）（5）C（2）】 5.生活の課題と実践 ○実践したことをまとめ，発表し，よりよい生活にするための新たな課題を見つけ次の実践につなげられる。 ・改善点や課題はないか生活を見直す。 ・課題を解決したり，より豊かな生活にしたりするための工夫を考え，計画を立て実践する。 【B（7）C（3）】	3		・社会や環境に配慮した衣生活について問題を見いだして課題を設定している。 ・社会や環境に配慮した衣生活について考え、工夫している。 （レポート・テスト） ・自分や家族の衣生活や環境について問題を見いだして課題を設定し，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなどしている。 （レポート・授業観察）	・よりよい衣生活を目指して、衣服の選択や手入れ、製作などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。 ・自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組み、工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・プリント） ・よりよい生活の実現に向けて，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。 （レポート・授業観察）
12	B食生活 1．地域の食文化 ○地域で生産される食材を知り、それを使う意義と和食の調理を理解する。 ・地域や季節の食材について調べる。 ・だしを使った和食の学習を通して、郷土料理や行事食のよさについて気付く。 ・「生活にいかそう」で、地域の食材を使った調理の実践に取り組む。 【B（3）アイ】	2	・地域の食文化について理解しているとともに、地域の食材を用いた和食の調理を理解している。 （レポート・テスト）	・和食の調理について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 （ワークシート・プリント・レポート）	・和食の調理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・レポート）
1	C消費生活・環境 1．家庭生活と消費 ①消費生活のしくみ ○物資とサービスの特徴がわかる。 ○消費生活のしくみがわかる。 ・「わたしの興味関心」で自分の生活をふり返りながら、消費生活・環境に関する考えを深める。 ・自分の生活を支えているものについてあげる。 【C（1）アイ】 ②家庭生活における収入と支出 ○収支のバランスをはかり、計画的に金銭管理する必要があることがわかる。 ・優先順位を考え、自分にとっての計画的な金銭管理とは、どのようなことかを考え、まとめる。 ・「生活にいかそう」にとりくみ、自分の考えをまとめる。 【C（1）アイ】	3	・物資・サービスについて理解している。 ・計画的な金銭管理の必要性について理解している。（ワークシート・プリント・テスト）	・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。 ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 （ワークシート・プリント・テスト）	・商品（物資・サービス）の選択と金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・プリント・授業観察）
	2．購入・支払いと生活情報 ①いろいろな購入方法 ○店舗販売と無店舗販売の特徴がわかる。 ・店舗販売と無店舗販売（通信販売）の長所と短所について話し合い、発表する。 【C（1）アイ】 ②購入前に知っておくこと ○売買契約について問題発生の原因や予防方法を含め、理解する。 ・契約の意味やルールをワークシートにまとめる。 【C（1）アイ】 ③いろいろな支払い方法 ○即時払い、前払い、後払いの特徴を理解し、利点と問題点を理解する。 ・三者間取引の仕組みや、キャッシュレス化の影響について理解する。 【C（1）アイ】	3	・購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・売買契約の仕組みについて理解している。 ・支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 ・物資・サービスの選択に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 （ワークシート・プリント・テスト）	・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・物資・サービスの購入について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 （ワークシート・プリント・テスト）	・計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・プリント・授業観察）

	④情報を活用した上手な購入 ○生活情報の収集や活用のしかたを理解し、目的に合った商品を選ぶことができる。 ・商品を購入するときは、情報を集めること、価格だけではなく、品質、表示やマーク、環境などを検討し選択することを考える。 ・「生活にいかそう」にとりくみ、自分の考えをまとめる。 【C（1）アイ】				
2	3.消費者被害と消費者の自立 ①なくならない消費者被害 ○消費者被害の現状や背景について理解し、予防の方法がわかる。 ・教科書や地域の消費生活センターの資料から中学生に多いトラブルの内容を知り、自分の経験を発表する。 【C（1）アイ】 ②消費者を支えるもの ○消費者を支えるしくみについて理解できる。 ・消費者を支える機関や法律の必要性を知る。 【C（1）アイ】 ③消費者の権利と責任 ○消費者の権利と責任について理解し、自立した消費者をめざす。 ・消費者の８つの権利と５つの責任を身近な事例等を通して理解する。 ・「生活にいかそう」にとりくみ、自分の考えをまとめる。 C（1）アイ	3	・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・消費者被害の背景とその対応について理解している。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。 （ワークシート・テスト）	・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 （ワークシート・テスト）	・消費者被害の対応について、課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、消費者の権利と責任について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・授業観察）
3	4.持続可能な社会 ①消費行動が社会に与える影響 ○購入を通して消費者の行動が社会や環境に与える影響について理解する。 ・自分たちができるエシカル消費について考える。 【C（2）アイ】 ②消費行動が環境に与える影響 ○環境に配慮したライフスタイルを選択し、実践できる。 ・環境を考えて家庭でも取り組めることを具体的に考える。 【C（2）アイ】 ③世界の国々と連帯した持続可能な生活の創造へ ○持続可能な生活にするために、自分たちができることを考える。 ・SDGｓの特に１２の目標においての自分の取り組み方について考える。 ・「生活にいかそう」にとりくみ、自分の考えをまとめる。 【C（2）アイ】	3	・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 ・自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 （ワークシート・プリント・レポート・テスト）	・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 ・自立した消費者としての消費行動について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 （ワークシート・プリント・レポート）	・よりよい生活の実現に向けて、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 （ワークシート・レポート・授業観察）